

令和 8 年 1 月発行

**35周年記念号**

**第 64 号**

# **こなみ会だより**



発行 名古屋市高年大学南鯖城会(こなみ会)

名古屋市鯖城学園

## 目次

|   |                     |
|---|---------------------|
| 役員挨拶  | ・・・・・ 3 ページ～5 ページ   |
| 趣味の作品展  | ・・・・・ 6 ページ～8 ページ   |
| こなみ会創立 35 周年記念特別企画役員座談会   | ・・・・・ 9 ページ～10 ページ  |
| ボランティア活動<br>国一清掃、堀川大清掃、呼続愛護会 筈寺愛護会                                      | ・・・・・ 11 ページ～12 ページ |
| 行事報告<br>16 区フェスティバル、社会見学  | ・・・・・ 13 ページ～14 ページ |
| 同好会<br>グラウンド・ゴルフ大会、ペタンク大会<br>歴史愛好会、軽めのハイキング、にーごー会<br>料理教室、パソコン同好会、同好会紹介 | ・・・・・ 15 ページ～18 ページ |
| 会員投稿<br>善光寺、関西万博、富部神社、麻雀<br>しまなみ海道、白川ハーモニック、仏像シリーズ 1                    | ・・・・・ 19 ページ～27 ページ |
| 行事予定(1月～4月)、編集後記  | ・・・・・ 28 ページ        |

表紙絵作者 鶴見恵利子さん（32期 福祉 呼続学区）

### 題 海上の森

「海上の森」は、愛知県瀬戸市南部に位置する都市近郊林です。  
描いたのは、その中にある「海上砂防池」です。

「海上砂防池」は、昭和 50 年北海上川に築造された砂防ダムによりでき、農業用水としても利用されています。（※農閑期の秋から冬は水が抜かれます。）  
水没して枯渇した立木が残っている様子を上高地の大正池に見立て「大正池」とも呼ばれるようにもなった池です。（説明は愛知県公式サイト参照）

2023 年 5 月、天気の良い日に「海上の森」へ行く事ができました。  
山道を歩いて行くと目の前に池が広がっていました。緑の木々に囲まれた池は水面がキラキラ光っていて・・・、とても素敵な風景に出会う事ができました。

## 役員寄稿

### 『新年の挨拶』

会長 32期 文化 伝馬学区 森田登志雄

謹賀新年 南鰐城会の皆様、本年も宜しくお願ひいたします。

昨年は日本で初めての女性総理大臣が誕生いたしましたが、女性議員比率が低い中で選出された事は、意義深い事と思います。比べて南鰐城会は男女比4対6と女性比率は高く、最近の女性会員の皆様の大活躍を顧みて大いなる活躍できる素地は十分だと思います。



高市総理同様、南鰐城会において大活躍を期待しています。

### 『副会長を引き受けて』

副会長 37期 園芸 宝学区 山下良典

副会長を仰せつかりました山下良典です。約半年間やってきましたが、実感はありません。来年度は会長になるとの事ですが、正直いって自信はまったくありません。



私もそうでしたが、昨今役員を敬遠する人が多いので試しにやってみようと思い引き受けました。私が出来れば、誰でも出来る証明になると思うので何とか頑張ってみようと思いますので応援してください。もちろん私には、みんなを引っ張っていく力は有りませんのでみなさんで(特に37期の方々)後押ししてください。助けてください。

こなみ会のメンバーが先輩、後輩また年齢関係なく自由に意見を言いあい、楽しくやっていく会にしたいと思います。

### 『こなみ会活動を振り返って』

総務委員長 33期 文化A 白水学区 羽田年克

2020年4月入会時は新型コロナが猛威を振るい始めた時でした。先輩に誘われ広報委員になり、こなみ会だよりの編集に関わりました。コロナ以前は編集委員が集まり記事の読み合わせをしたそうですが、3密御法度で編集長から送信された原稿をチェック返信するように変わり、次号からは編集長を任されました。会の事や主なメンバーを知らない私は、過去号の寄稿者リストを作成し、電話で原稿依頼をしました。何せコロナ禍で会の活動が休止状態のため、個人の活動趣味等を中心に編集しました。慣れない事と締切に追われ自分で構成、原稿募集、作成、編集発行するやり方にしたため、きついものでした。



今年からは女性編集長のもと編集委員が集まって構成から発行まで、バラエティーに楽しく行われているようで良かったです。

素晴らしい才能や活動をされている会員の紹介なども取り上げ、こなみ会だよりがきっかけでより交流が深まり、様々な活動がされることを願っています。

## 『来年度の課題と申し送り』

行事委員長 33期 生活A 大生学区 山下博和

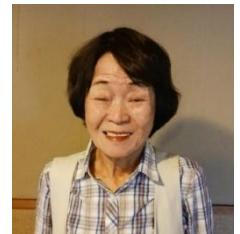
令和8年に入りいよいよ4年間務めてきた行事委員長としてのラストランが近づいてきた。そこで次年度の課題と次期行事委員会への申し送りをしてほしいとの依頼があり今回の寄稿となった。こなみ会全体への課題としては、第一に会員の新陳代謝を良くすることだと思う、そのためには鯖城学園の地域ミーティング等で更に積極的な南区のPR活動を行い、趣味の作品展等でも新たな会員予定者に対し、同好会・クラブ活動等の積極的なPR活動を実施すべきと思う。更に行事委員会としては委員会のグループLINEを積極的に活用し各委員からの意見を求め、役割分担を明確にして一人あたりの役割負担を少なくすることが必要となる。そのためには、年間計画作成時にも委員全員の意見を出してもらい、年間計画のスケジュール化を実施する事が重要と考える。次期委員長には是非行事委員会の活性化をお願いし、こなみ会会員全員が更に楽しめる環境を作っていてほしい。



## 『1年6か月を振り返り』

社会奉仕委員長 31期 福祉 道徳学区 鈴木加代子

令和6年4月より、大役の社会奉仕委員長を仰せつかり、最初の1年は委員の活動内容を把握しておらずバタバタと過ぎたような思いです。2年目に突入して、1年目の経験を元に周りの方に迷惑を余りかけずに過ぎている事に安堵しています。



最大のイベントの名古屋ウィメンズマラソンが3月に行われ、多くの会員がボランティアで参加されるので何事もなく無事終えることを今は強く願っています。

## 『こなみ会二年目』

行事副委員長 37期 地域B 呼続学区 平澤美行

こなみ会2年目広報から行事委員会に移りました。今まで行事委員会では、殆ど山下行事委員長が一人で色々計画し進めてみえたことを知りました。



6月のバス旅行では、大垣城見学から岐阜関ヶ原古戦場記念館に向かうバスの中ではバズガイドさながらの西軍石田三成進軍の解説を聞き委員長の知識の豊富さに感心しました。7月の作品展では、芸術文化センターでの開催2年目となり皆さんの協力でスムーズに展示することができました。鯖城会の中では、最初の作品展となり500人を超える来場者がありました。来年に向け多くの人が出品できる工夫をしていきたいと思います。

10月には、16区フェスティバルが東スポーツセンターで行われ少な目の25人のメンバーが参加し玉入れ総合一位、コート別でボッチャ一位・三位、龍の玉送り三位となりました。昼休みには応援合戦もありそれぞれ力を尽くして頑張りました。来年は、優勝を！

この他に社会見学がありますが委員長と共に色々やってみて大変さを知りました。

次年度に向け部会の皆様のお力を借りて計画をねり多くのメンバーが楽しく参加できるように努めたいと思います。ご協力をお願い致します。

## 『こなみ会 楽しく発展を願って』

総務副委員長 34期 文化 宝南学区 原智恵子

私が大切に思っていることは、こなみ会が楽しく存続していくことです。そのためには対面でコミュニケーションをとっていくことだと思います。



具体的には大勢が参加できるイベントの実施、総会に向けて会員が多数参加できるようにするための声掛け、ホームページの迅速な発信、「こなみ会だより」に気軽な記事の投稿の呼びかけなどを考えています。

「皆様とともにあるこなみ会」をめざし、行事委員会・社会奉仕委員会とも連携を取りながら進めていきたいと思っています。

皆さんご協力のほどよろしくお願ひいたします。

## 『協力に感謝』

社会奉仕副委員長 37期 環境 豊田学区 野口姫子

きせずして社会奉仕副委員長になり、鯢城会社会奉仕活動担当者になりました。PCが大の苦手でTさんのサポートに感謝です。



社会奉仕活動は、会員の皆様の協力で成立しています。特に37期と38期の方々が多く参加して頂き感謝しています。

次年度も活動に多くの方々の参加とご協力をよろしくお願ひ致します。

## 『鯢城会幹事体験』

鯢城会幹事 37期 音楽 笠東学区 佐々木博子

高島さんの後任で、鯢城会幹事の役を受けて7ヶ月が過ぎようとしています。



16区の幹事は、総務・グランドゴルフ・16区フェスティバル・OB文化祭のグループに分けられました。経験無しの私が、グランドゴルフ担当になり悪戦苦闘の日々となりました。こなみ会のグランドゴルフを見学し、実戦もさせていただきました。10月22日の交歓会に向けて、運営委員・実行委員の真剣な討議、子安会長様と有能なグループリーダーのもと、開催に向けて周到な準備がおこなわれました。しかし、当日は雨天で二年連続の交歓会中止となりました。こなみ会の運営委員の竹内さん・後藤さんの「残念！」の声がありました。来年は予備日の検討がされるのではと思っています。

来年の交歓会では、こなみ会は輪番制の実行委員1年目です。

鯢城会幹事の私は、鯢城学園に通う仕事はまだまだ続きます。

## 雑感(目標)

32期 文化 伝馬学区 森田登志雄

朝日新聞に掲載されていた「100歳まで生きたいですか?」との問い合わせに、いいえ 61%内訳は90歳代 21% 80歳代 57% 70歳代 16%となっていました。

私達周囲にも100歳近くの方々が多く拝見される今日この頃です。私は親が他界した年齢を超えると考え、過ごしてきましたが、父親が他界した49歳をはるかに超えてしまいました。

母親は91歳でしたが、そこまでは?と思っています。何事も思い通りに進まない人生ですが、健康に楽しく過ごせればと考えています。そこで、新しい事に挑戦しようかな?と思い始めています。今の案は敬老バスを有効利用し一人探訪にて名古屋地下鉄87駅を必ず乗降し、駅周辺を徘徊して見たいとの考えが芽生えています。・・・どうなる事やら?

## こなみ会「趣味の作品展」が開催されました

### 総務委員会 広報

南鯱城会(こなみ会)の第 25 回「趣味の作品展」を、令和 7 年 7 月 15 日(火)~7 月 21 日(月)の期間  
愛知芸術文化センター 12 階アートスペース H で開催しました。

猛暑の中で連休あり選挙ありで条件としてはあまりよくなかったですが、来場者数は 488 名もあり、  
来場者のコメントの中に「どの作品も、やわらかい・あたたかい・和やかな感じがします。こなみ会の  
会員はみんな 穏やかですね。」とありました。



水彩画「日本橋から八十八里」  
31期 早川 洋一



水彩画「一軒家」  
一般 内川 一雄



水彩画「ブムタン谷の祭り」  
27期 才野 良子



水彩画「百合」  
37期 吉見 成子



水彩画「かざはやの里」  
33期 山下 博和



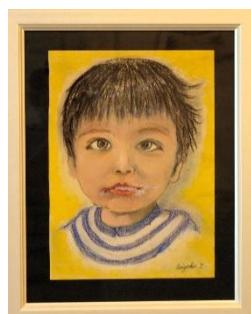
水彩画「海上の森」  
32期 鶴見 恵利子



水彩画「富部神社遷座祭行列」  
25期 竹内 孝明



水彩画「富部神社本殿修復見学」  
25期 竹内 孝明



パステル「孫二才の時三男」  
37期 田村 清子



パステル「孫三才の時二男」  
37期 田村 清子



油絵「南木曽路」  
一般 丸山 ちづ



和紙画「炸裂」  
一般 榊田 酒造



水墨画「和泉式部」  
37期 平澤 美行



水墨画「音羽山荘」  
37期 平澤 美行



写真「秩父夜祭り」  
29期 大田 雅巳



写真「津屋川」  
29期 大田 雅巳



写真「探春」  
一般 平澤 昌敏



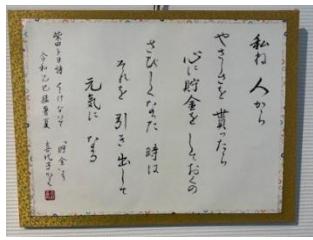
写真「満開の初夏」  
一般 平澤 昌敏



書「曼陀羅」  
34期 原 智恵子



書「季節を唄う」  
23期 伊藤 博



書「近代史」  
32期 各務 喜代子



絵手紙「無題」  
29期 垣内 洋子



絵手紙「折にふれて」  
29期 垣内 洋子



絵手紙「まだまだ頑張るばあばです」  
一般 久野 静子



絵手紙「無題」  
一般 久野 静子



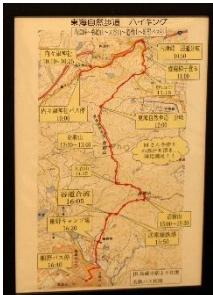
パソコン「ボタニカルアート」  
32期 各務 喜代子



パソコン「千手観音菩薩とは?」  
34期 原 智恵子



パソコン「なごやグルメ」  
17期 松川 健二



パソコン「ハイキング」  
17期 松川 健二



パソコン「花」  
37期 鶴見 恵利子



パソコン「収穫」  
23期 鈴木 玲子



日本画「琵琶」  
26期 竹川 良子(夫)



手工芸「帯のリメイク①」  
37期 中村 早苗



手工芸「帯のリメイク②」  
37期 中村 早苗



手工芸「帯のリメイク③」  
37期 中村 早苗



手工芸「袋8袋」  
一般 桂川 和子



手工芸「象さん」  
一般 桂川 和子



手工芸「携帯ケース入れ」  
一般 石川 美智子



手工芸「腕カバー」  
一般 石川 美智子



手工芸「バック」  
34期 後藤 啓子



手工芸「ねこの集まり」  
33期 太田 敏子



手工芸「携帯ケース」  
33期 太田 敏子

## こなみ会創立 35 周年記念特別企画

### 役員メンバー座談会

2025 年 10 月 18 日（土）定例会・役員会後、コロナ禍を乗り越えこなみ会を支えて下さった皆様にお集まり頂き、座談会を開催しました。参加して下さったメンバーは、会長の森田登志雄さん、総務委員長の羽田年克さん、行事委員長の山下博和さん、社会奉仕委員長の鈴木加代子さん、会計の各務喜代子さん、鶴見恵利子さんでした。鯢城会幹事の高島洋一さんはご都合があり残念でしたが、個人的にお話を聞かせていただきました。

この企画は「こなみ会だより編集委員会」から提案されて頂きました。強く思った事は『この様な機会を受けいれて下さり、貴重なお話を聞かせて頂き、本当に良かった！！』です！ まず 大ニュース！！ 皆さんご存じでしたか！？ 令和 5 年のこなみ会総会開催間際まで会長が未定だったそうです。その様な状況で、よく総会を乗り切られた！！と思いました。

座談会の中で、森田さんが「全ての活動は、ボランティアでやっている」と言う発言を頂きました。皆様、個人的な諸事情を抱えた中、役員を引き受けて下さった事を思い、改めて、感謝の気持ちを持ちました。

座談会の話題は①「役員に就かれたきっかけ」「引き受けた理由」「大変だった事嬉しかった事」  
②「これからのおなみ会についてのアドバイス」など

司会：役員に就かれたきっかけや引き受けて下さった理由などお話して下さい。

森田：前年度までは副会長だった。皆さんの色々な都合で自分が選出された。事務的な面をサポートして貰う事で乗り切れたかなあ・・前任者からは沢山の資料を頂いた。  
自分なりの「やり方」でやっていこう！と思った。

羽田：不安はあったが、トライ＆エラーあるのみ！の気持ちで取り組んだ。恩恵を受けている責任として自分の出来る事で貢献しようと思った。特にコロナ禍での『こなみ会だより』は、電話で原稿依頼などをしたが、最終的には一人で決断せねばいけない状況だった。

山下：新役員を決める 12 月の定例会に欠席し、残っていたポジションに就いた。大変な仕事だが、人間の強さが創られたと思う。

鈴木：森田会長が色々な候補の方に断られ、年に数回会議に参加すれば良いから・・と懇願？され引き受けた。前任者からの膨大な資料を頂いたが、1 年間やってみて使い道を理解自分なりに考えて「やってみる事」が大事では？

各務：作品展を鑑賞に行った日が、たまたま新役員を決める会議をしていた。参加した方が良いかなあ～と思い参加したら・・・最終的には鶴見さんと公私にわたり仲良くできた。  
新役員になった森田さん・羽田さん・山下さん・高島さんが定例会後「お茶」をしながらあれこれ相談している様子は、羨ましくかつ頼もしく思えた事を良く覚えています。

鶴見：前任者から「ど～お？」とお声かけ頂き・・・同席の各務さんと引き受けることに・・・二人だからやれた面もあると思います。一緒に何かを取り組む「仲間」は大切です！

高島：引き受けた理由は令和2年度のこなみ会会长伊藤さんと鯱城会幹事安藤さんに懇願された。

大変だったことは、鯱城会幹事で総務Gに所属して、1年目から広報を担当し、鯱城会HP管理、広報誌かわら版の発行に携わった。2年目からは、総務G副幹事長として総務全体の責任者になって担当範囲が増えていった。月に3回は総務として学園に行く必要がありパソコン業務も増え、殆ど自宅で代議員会・幹事会の資料作り等をしていました。

どなたも「適材適所」の言葉がぴったりの人選だと思います「ひょんなきっかけ」「思いがけず」などの言葉が出されました『出会いの不思議』と『责任感があり奉仕の気持ちを持っている』と思いました 大変な『コロナ禍』を潜り抜け 役員の仕事に自分なりの真摯な態度で向かい合って下さり『こなみ会』の活動を繋いでくださいました。また高島さんからの情報提供や事務的サポートが大きかった！と皆さん、口を揃えて言われました。また森田会長は、就任1年目は会長と社会奉仕委員長を兼任していたそうです。南区のスーパーマンです！！

司会：これから『こなみ会』についてアドバイスなどありましたらお願ひしたいです。

質問①の場面でも、何方かの発言に同意があったり、付け足しがあったり、お互いにサポートされてきた状況が、とても良く分かりました。個々人ではなく頂いた意見を箇条書きにします。

- ・前例にとらわれず、やり易いように、新しい感性でやっていけば良い！！世代交代が必要！！
- ・『こなみ会』のアピールを色々な場面ですると良い。グループ体制（一人で抱えない）が大切
- ・総会参加者を増やすといい！活動を会員にもっと知らせた方が良い。すべての活動に共通して参加しやすい状況を作ると良い。雰囲気が大切！『こなみ会』は雰囲気良いと思う。
- ・役員も含め「ボランティア」でやっている事を忘れずに！
- ・会員数を維持しないと会の存亡にかかわる。新規会員の勧誘、現役会員の存続策を的確に！！具体的に現役学園生への働きかけ、鯱城会は鯱城学園の同窓会組織であるという、認知度向上。地域ミーティング活用する。こなみ会だよりは、南区在住現役学生には配布する（手紙付きがいいかな）を継続するなどのアドバイスを頂きました。

最後に『色々な経験をさせて貰い、ありがたさを感じる』とまとめて下さいました。

こんなまとめの言葉を下さる役員の皆様に心から敬意を表します。また心から感謝いたします。

特筆すべきは、「こなみ会」入会2年目のメンバーが

委員長などを担当する為の役割分担の会が開催された際

コロナ禍もあり『急に』役割や仕事を引き受けて大変だった！

と言うお話は聞いていましたので、今年度はもう一年委員長をやっていただき「正副制」をとり、スムーズな仕事の引継ぎをお願いしました。快諾頂き、今年度は委員長・副委員長体制で行事などを進めていきました。心から感謝いたします！！

「こなみ会」が立ち上がり、35年の年月が経っています。

沢山の鯱城会を卒業した皆さんと、綿々と引継ぎ、ステップ・バイ・ステップでより良い『会』にして下さいました。

心から感謝の気持ちを表し、継続していく責任を思いました。



## ボランティア活動

### 第14回堀川清掃大作戦 2025

今年で14回目を迎える鰐城・堀川清掃大作戦が、11月15日(土)秋晴れの中開催されました。

こなみ会の参加者は37期が4名、38期が6名と若手中心で皆さんのがんばりのボランティア活動への意欲の高さや博愛精神が感じられました。

集合場所は第9拠点で港区の東築地神社でした。わかりにくい所でしたが、学園生はそろって集まり

ました。参加者は主催の『堀川と生活を考える会』9名、こなみ会は12名、学園は39期8名、40期10名、計39名でした。

9時50分から開会式を実施し考える会の中島リーダーから実施要領説明を聞き、東築地神社を拠点に、堀川左岸の歩道両側を2つのグループに分け清掃活動を実施しました。予定時間は1時間で考える会の先導で清掃活動に出発しました。歩道のごみは非常に少なく日頃の清掃活動が実践されていると感じました。集まったごみは45ℓ袋で可燃ごみが4袋、不燃ごみが2袋となりました。11時には全グループが終了し、閉会式をもって解散となりました。

### 一号線沿線歩道清掃活動 2025

11月15日(土)「堀川清掃」「一号線清掃」と「定例会」が重なりました。どれも外す訳にはいかず・・・37期38期に参加を呼びかけました。快く、沢山のメンバーが参加してくれました。感謝です！！ 基本的に「定例会」に参加のメンバーは一号線清掃に参加しました。定例会参加のメンバー以外の会員が参加をして下さり、意識の高さと奉仕の気持ちに頭が下がりました。ありがとうございました！また南区役所の横山さんも来て下さいました。鈴木社会奉仕委員長のしっかりした準備と指示がありました。

2グループに分かれ、南区役所から千窓通方面と星崎方面に分かれ、ごみ拾い中心の清掃活動を開始しました。空き缶が捨ててあったり、中身の残ったペットボトルなどが捨ててありました。タバコの吸い殻が、かなり沢山ありました。一号線は上下3車線ある広い道路です。横断歩道を渡る途中で信号が点滅しましたので中央分離帯で待ちました。小さなスペースでしたがタバコの吸い殻が沢山落ちていました。信号の手前は言うまでもなくタバコの吸い殻が多くかったです。ポイ捨てです。

回収したゴミは分別しました。鈴木社会奉仕委員長と南区役所の横山さんから挨拶を頂き、準備して下さったお茶を頂き、清々しい気持ちで帰宅する事ができました。



## 呼続公園愛護会猛暑の中で実施 その後の懇親会

行事副委員長 37期 地域 呼続学区 平澤美行

9月1日（月）いつもより遅く10時より連日35度～40度の猛暑が続く中、呼続愛護会の清掃活動が行われました。呼続愛護会は大田代表が全体をまとめてくれています。皆さん汗だくになりながらも手際よく清掃を進めることができました。今回は後藤さん手作りの折り畳み式ごみ収集車が大活躍、ごみ袋を乗せて公園内を進みながら落ち葉を効率よく集めることができ予定より早く清掃を終えることができました。さらに、新兵器のドブすくい道具も登場し、清掃活動の強い味方となりました。出席者14名10袋でした。

この後、11時30分からは場所を喜久光に移し懇親会を開催しました。懇親会は16名が出席して、大田さんのご挨拶をいただき、和やかな雰囲気で会が始まりました。涼しい店内で美味しい料理を味わいながら。笑顔の絶えない交流が続き、親睦を深めることができました。次回からの活動がまた楽しみです。



## 笠寺愛護会の活動 12月

笠寺愛護会は毎月第二月曜日午前8時から活動をしています。代表は畠中則夫さんです。暑さに負けない笠寺愛護会として8月にレポートをさせて頂き、HPへのアップもさせて頂きました。最新12月の様子をレポートいたします。

12月の活動は8日月曜日、いつもの様に午前8時から開始しました。今日は落ち葉がかなり多く、通常は30分～40分ほどで終了するのですが、今日は9時を過ぎてしまいました。

1時間強 “老骨に鞭打って”（あら！失礼！！）頑張りました。作業後半には「まだあるう～」「腰があ～」・・・などの“つぶやき”が聞こえてきました。もちろん自分もつぶやきました。ゴミ袋に入れても入れても、落ち葉の山はなくなりません。最終的にゴミ袋は87袋になりました。畠中代表によれば12月は例年多いそうですが、今日は『新記録』かも・・との事です。



## 行事報告

### 2025年10月24日 16区フェスティバル

昨年度は第2位 今年度は優勝を！！との気持ちで臨んだフェスティバルでした。東スポーツセンター入口の『南鯱城会』の旗を目印に集合し、会場入りをしました。すでに客席には山下副会長が『南鯱城会』の旗を立てて下さっており、分かり易く有難かったです。

名古屋市16区の参加者の整列から開会式は始まりました。概算で約500名の鯱城会に所属する参加者の整列は圧巻でした。開会式の後すぐクイズから競技が始まりました。

○×クイズ・・・昨年度の反省を生かしたはずですが・・・こなみ会のメンバーは最終問題まで誰も残る事が出来ませんでした。私は申し訳ありません、1問目で脱落でした。

1問目の問題は・・・喫茶店コメダの元の職業は・・・？  
答えは米屋で『×』でした。

ボッチャは第3試合5コートの 野田義夫・廣瀬義忠・

岡部裕チームが優勝、後藤和貞・平野幸代・竹川良子チームは3位でした。どこも接戦が繰り広げられていました。ボッチャはある面、頭脳戦かもしれません。駆け引きが見て取れました。審判の進さん お疲れさまでした！！

昼食後は『応援合戦』でした。鈴木応援団長の準備が有難かったです。昨年度のリベンジで山本リンダの「狙い撃ち」の替え歌・・・♪こなみ こなみ  
こなみ会 この世は こなみの為にある♪客席にVの字に見えるように並びました。マイクが声を拾えなかったり・・もありましたが、黄色のうちわで熱意ある団結した応援でした！！

龍の玉送り・・本部の方のデモンストレーションと説明の後、第二試合Dコートで実施されました。全員がちゃんとスタンバイしてからスタートの合図が欲しかった！と思いました。がハンディを充分挽回出来ていたと思います。

玉入れ・・こなみ会は、第一試合Cコートでした。カゴに入った数は46個、16区の中で1位でした。「入れ！入れ！」と祈りながら客席から応援しました。応援の甲斐があったでしょうか・・・？

アトラクション（民謡踊り）・閉会式

民謡クラブの卒業生の方々の見本を見ながら、郡上踊り・名古屋ばやし・ダンシングヒーローなど踊りました。ダンシングヒーローは鯱城学園の体育祭で踊った学年もあったと思います。

閉会式では成績発表がありました。こなみ会は8位でした。が気分は『優勝』です！！  
参加の皆さん お疲れさまでした！！



# 社会見学「名古屋市中央卸市場本場見学と昼食会」

残念ながら雨模様のお天気でしたが、29名の方の参加でした。

10：00AM 地下鉄名港線日比野駅に集合 出欠確認後、山下委員長の先導で名



古屋市中央卸売市場に向かいました。階段がつらい方は25会の森さんの案内でエレベーターを利用して頂きました。到着までの道中に「場外市場」があり、気持ちはチョットそちらにひかれてしまいそうでした。



名古屋市の浅野さんから、パワーポイントとDVDで卸売市場の様子、生鮮食品などの流通のしくみ、生産高などの説明をして頂きました。



名古屋市中央卸市場は「本場」「北部市場」「南部市場」があります。歴史は古く、大正12年3月に開場した「本場」は全国で9番目の市場だそうです。市場の中に入るには、オゾン水で靴底を消毒している事、食品衛生検査(HACCP)も実施されている事、温度管理をすることにより鮮度管理をしている事などを知りました。日常的に当たり前に、手にしている「食品」が、細かい配慮の上にある事が分かり、感謝の気持ちを持ちました。しかも、私たち消費者の購入に間に合うよう、交通事情など日常生活に影響を与えないよう、午前2時から稼働している事も知りました。セリの様子などが見られると思っていたのですが、午前10時には既に終了していました。実際の場面を知るためにDVDで詳細を見ることが出来ました。



市場の一日を簡単に紹介します。水産物は午前2時 荷下ろし→午前3時 下見(評価)→午前4時 せり→午前6時 仲卸店舗。青果物は午前4時 荷下ろしと配列→午前6時30分 せり→市場外へ配達・運搬、仲卸店舗（ここで、例えばみかんのネット詰めなどが、されています）なるべく鮮度を保つため、すべてにおいて作業が素早かったです。



その後は、お待ちかねの「お買い物タイム」でした。新鮮なモノがお値打ちに手に入れることが出来、また1つ600円2つで1,000円を二人でシェアする「賢い購入」する場面も見られました。そしてランチ会へ移動、山下行事委員長の企画から当日お世話ありがとうございました。



## 同好会活動

### グラウンド・ゴルフ南区大会

10月9日木曜日 午前9時より 呼続公園グランドで 開催されました

参加者は19名 受付を済ませ グループ分けの「くじ」をひきます。コートやホールポストの準備は、参加者がします。全員で集合して、試合開始の宣言の後、4つのグループに分かれ、試合が始まりました。

受付のテーブルや椅子“くじ”貸し出し用のクラブなどは、後藤さんが準備して下さり、自宅から持参して下さいました。

現会長の竹内さんから「グランドゴルフは 歩くことができれば“誰でもできるスポーツ”」と教えて頂きました。

同好会を立ち上げて下さった舟橋さん、元こなみ会会長の伊藤さんも参加していました。ルールなど分からることばかりでしたので、プレイ中の参加者の方にお聞きしていたら・・・「打つときは 静かに！！ゴルフと一緒にだよ！！」と教えて頂きました。

台風の影響で、天気予報は曇りでしたが、少々風は強かったのですが『秋晴れ』でした。参加者の、にこやかで楽しそうな笑顔が印象的でした。

大会の結果 優勝 後藤 和貞(男性1位) 2位 伊藤 敏春(男性2位)  
3位 岡田みち子(女性1位) 4位 野村しづよ(女性2位)



### こなみ会ペタンク大会 2025年11月2日 呼続公園

今日の参加者は16名でした。4人1組で4チームを作り、対戦しました。コートの設定や準備は全て参加の皆さんに携わっていました。手作りの大会です！！暑くも寒くもなく、気持ちよい屋外でのプレイとなりました。道具などは全て後藤さんが管理して、当日運び込んで下さっています。管理も大変と思います。また、会場までの運搬も大変と思います。参加の皆さんには、しっかりサポートしていました。

受付で参加費を払い、くじ引きでチームを分けました。1人2個のボールを持ちます。最初のプレーヤーがビュットを投げ、それを目標にボールを投げます。ビュットに近い順に3点・2点・1点と点数が決まります。参加者の方から「ボッチャに似てるよ！」と教えて頂きました。最初にビュットを投げる人は順に変わっていきます。今回は4人のチームなので、1試合で8回投げます。先に投げた人のボールに当たって押し出したり、逆に押し出されたり・・・その都度の歓声を楽しく聞かせて頂きました。



優勝 後藤和貞さん  
準優勝 青山隆さん

# 歴史愛好会 9月 伊勢湾台風の足跡をたずねて・・2025年9月26日

伊勢湾台風は、1959年9月26日に潮岬に上陸し、紀伊半島から東海地方を中心にはほぼ全国にわたって甚大な被害をもたらした台風です。死者・行方不明者の数は5,000人を超え、明治以降の日本における台風の災害史上最悪の惨事となったそうです。《ウィキペディア参照》

歴史愛好会は毎月第4金曜日に代表の鏡味さんのリードで、南区を中心に、史跡などを巡っています。9月は定例の日にちが26日となり「伊勢湾台風の足跡をたずねる」という企画でした。タイムリーな企画になりました。

**靴塚** 浜田南公園内にある「伊勢湾台風殉難者慰靈之碑」の裏面には、当時の状況のほか、水害にあわれた人達の遺品の雨靴が道路わきに積まれ“くつ塚”と呼ばれるようになったこと、殉難者の遺骨を安置してご冥福をお祈りすることなどが記載されています。



当時の浸水した水位が記録されたポールがありました。「家の2階から出入りした」と言う話は聞いたことがあります、実際に見てみると1階は完全に浸水していた事が分かります。

『百聞は一見に如かず』と言う言葉がありますが、まさに“その通り”でした鏡味さんがお線香の準備をして下さり、慰靈碑に手向けました。一般の方が供養に来ている姿を見かけました。

**愛と力の筏** 大同高等学校本館は二千余名の人々で泥海の避難場所となったそうです。同校生徒は多くの人と一緒に手作り筏で人命救助、物資の輸送、清掃、復興などに活躍したそうです。この像は純真な生徒の愛と力の姿を永く伝えるとともに後進の励みとするシンボルです。この像には当時の浸水位が刻まれています。当時笠寺小学校の6年生だった鏡味さん・・運動会の準備をしていてやけに万国旗がはためくなあ・・と思って下校したそうです。翌日は南区のかなりの地域が浸水被害にあった事を知ったそうです。「万国旗の激しい揺れは“災害台風の前兆”だったんだ！」と、忘れられない思い出となつたそうです。



## 軽めのハイキング同好会

軽めのハイキング同好会は原則水曜日に活動し、現在会員は25名 季節を感じられる場所を散策しています 4月は岩倉五条川、5月は志段見古墳、6月は茶屋が坂公園の紫陽花、7月は休会そして8月は伊吹山、に出かけています。素敵な活動をされていますので、皆さんに是非！紹介させて頂きたく、8月の内容を紹介します。今回の「伊吹山ハイキング」の最大のピンチは、集合時間に1人間に合わなかつた事です。遅れたメンバーへの適切な指示とタイムテーブルを組む際大垣駅でのバス待ち時間を長めに取つた事で、早い段階で合流が出来たそうです。経験豊富な代表のお陰と思います。猛暑の下界を離れ、約1時間かけての登山で到着した“山頂の涼しさ”は格別だったと思います。うらやましい限りです！会員以外の方も参加可能です！



皆さん 季節を感じる軽めのハイキングに参加いかがですか？問い合わせは大田代表まで・・

## 歩いてきました（堀川散策）

にーごー会代表 24期 国際 星崎学区 森 晴生



長かった酷暑もほぼ終わり、秋の気配が色濃くなりかけた10月25日、有志8名で、地下鉄熱田伝馬町駅を出発し、地下鉄日比野駅迄を歩きました。歩いたコースは、東海道道標⇒ほうろく地蔵⇒宮の宿赤本陣跡⇒宝勝院⇒西浜御殿跡⇒旧旅籠屋「伊勢久」⇒七里の渡し⇒熱田魚市場跡⇒白鳥庭園内貯木場跡水門⇒名古屋学院大学校内を通り抜け、日比野鉄道が通っていたであろう道を日比野まで歩き、この道中で、さまざまな出会いや発見があり、時には立ち止まり、景色を眺めながら和気あいあいと、ゆっくりと楽しく歩くことができました。参加されました皆さん、お疲れ様でした。



## 10月3日（金）こなみ会料理教室



こなみ会料理教室代表 31期 福祉 道徳学区 鈴木 加代子

こなみ会料理教室は 偶数月の第一金曜日 に実施されいえいます 前回のメニューは「ちょっと変わったカレー」でした。4つのグループそれぞれに違う隠し味を入れ、味の違いを楽しみました。今回のメニューは『本場大阪お好み焼き、広島風お好み焼きとは違う“名古屋風お好み焼き”』『チョットだけ美味しくヘルシーなシューマイ』『野菜てんこ盛りスープ』『デザート』でした。参加者は25名でした。



開始は9:30AM からですが、すでに下ごしらえは、始まっていま



した。役割分担はしてありませんが、各自が周りを見て行動していました。前回も同じ事を思いましたが「普通に・さり気に・サクサク」行動していました。『チョットだけ美味しくヘルシーなシュウマイ』は中日新聞に掲載されていた“レシピ”を参考にしたそうです。シュウマイの皮を“もやし”にしてサッパリ食べられるシュウマイになりました。『野菜てんこ盛りスープ』は文字通り“野菜の具沢山なヘルシー”なスープです。同じ材料で作っても微妙に味が違ったそうです。グループの皆さんの「愛」「想い」が調味料ですね！？お好み焼きを裏返す事が難しいのですが、皆さん気合を入れて裏返していました。全て成功でした！が、やはり鈴木代表の『コテさばき』はプロ級でした。参加者の皆さんからは、お好み焼きを焼ながら・・「楽しい」「大人数でやるからいいよね」などの声が聞こえてきました。2班のみさんは、出来上がる前に、お好み焼きの味見をしていました。

## パソコン同好会の活動

パソコン同好会は、毎月第一第三火曜日の午前9時30分から11時30分まで、南生涯学習センターで実施されています。発足は2006年（平成18年）9月です。講師は17期地域専攻の松川健二さんです。代表は34期文化専攻の原智恵子さんです。この日は7名の参加者でした。テキスト『ワード2016』を見ながら、

モニターで操作画面を出し「見やすく、分かり易く」がコンセプトのレッスン内容だったと思います。先週までに勉強したExcelを使ったWordの文書を作る事を学んでいました。Excelのリンク貼り付けなども教えて下さっていました。一貫して「ゆっくり、丁寧で、個々人対応」な進め方でした。松川先生の説明の中で一番心に残った言葉は・・・『パソコンは間違っていません。皆さんの手順が違うと機械（パソコン）は反応しませんよ！』と言う言葉でした。また『確認しないと次の事が分かりませんよ！』と言うアドバイスにも、大きく納得しました。



## 令和6年度 南鯢城会(こなみ会) 同好会・クラブ紹介

| 同好会・クラブ名      | 代表者  | 活動内容   |
|---------------|--|--|
| ペタンク          | 後藤和貞（29期）<br>毎週日曜日<br>8:30～10:00AM<br>呼続公園 入会金会費ナシ   | フランス生まれのスポーツを楽しんでいます。<br>老若男女を問わず、楽しく活動しています。<br>年に一回こなみ会ペタンク大会を開催します。 |
| ウォーキング<br>25会 | 森晴生（24期）<br>毎月25日<br>会費500円                          | 毎月25日に近郊の色々な場所を興味・感心・<br>美味を探しさまよい。<br>訪問先は年間計画で開示しています。               |
| パソコン          | 原智恵子（34期）<br>毎月第1第3火曜日<br>南生涯センター 1F IT室<br>年会費1500円 | ワード・エクセルテキストに基づき能力向上に努めています 別途パソコンアートも学習し、趣味の作品展に出展しています               |
| グラウンド・ゴルフ     | 竹内孝明（25期）<br>毎週木曜日<br>9:00～11:00AM<br>呼続公園グラウンド      | 真剣なプレーの中に笑いの絶えない仲間で樂しみます。年に一回「こなみ会グラウンドゴルフ大会」を開催しています。                 |
| 軽めのハイキング      | 太田雅巳（29期）<br>隔月に計画し周知<br>水曜日                         | 自分たちの体力に見合った自分たちの関心のある場所を目指し楽しく自然に触れながら歩きます。季節を感じられる訪問先を年間計画で開示しています。  |
| 歴史愛好会         | 鏡味保男（29期）<br>毎月第4金曜日                                 | 訪ねてみよう歴史・史跡を歩き証を探してみましょう。訪問先は年間計画で開示しています。                             |
| 料理教室          | 鈴木加代子（31期）<br>偶数月 第一金曜日<br>南区役所5F 調理室                | 1回 500円の会費で楽しい料理体験を計画しています。メニューは毎回のお楽しみです。                             |

## 会員投稿コーナー

### 善光寺の仏も見守った米軍機最後の攻撃

20期 環境 千鳥学区 荒井久治

米軍機の最後の攻撃は昭和20年8月13日の午前6時30分から始まった。快晴の早朝戦闘機10機が上田方面を通り、千曲川に沿って松代町上空を通り、長野市の「長野空港」を先ず攻撃した。先ず、空港の機能を破壊した。次に（当時の）国鉄の機関区を攻撃し破壊した。それは爆弾の投下から、新型のロケット砲で約30度角で強力な破壊力を発揮した。

早朝から午前中は、長野市へ4回の10機編隊で、長野市の軍事機能を無能にしてしまった。午後に入ると、（当時の）国鉄の信越線・中央線のコントロール機能のある篠ノ井駅を機能マヒする攻撃に変えた。

敵機が我が家家の上空を通過する時、柿木に隠れて、我が家家の上空20mほどの低空飛行をするアメリカ軍のパイロットの顔を見る事ができた。

信じられないほどの低空を飛ぶ彼の、じーっと前方を見る姿は、私の最初の外人として、印象深い。30分程の篠ノ井駅攻撃のあと、最後の10機は帰り、音もなく静かになった。

13日は朝から、一方的に米軍機の攻撃を見たが、この日は、日本の「無条件降伏」の三日前で米国の最後の出撃で、戦いは以降はなくなった。

思えば、忘れられない戦争の姿を知った一日となった。

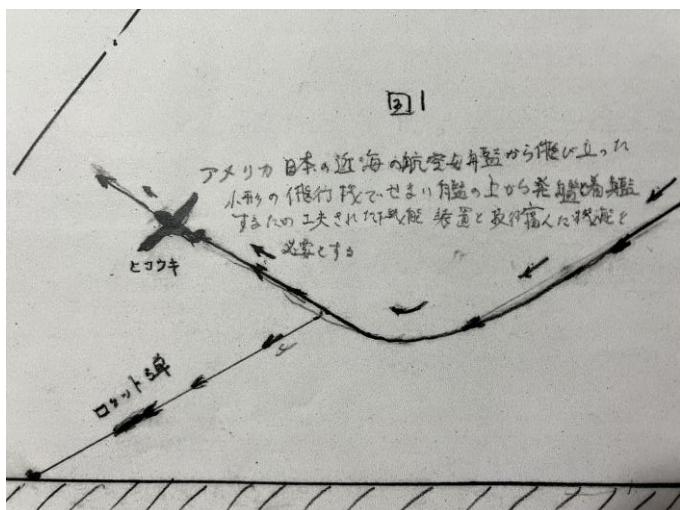


図1

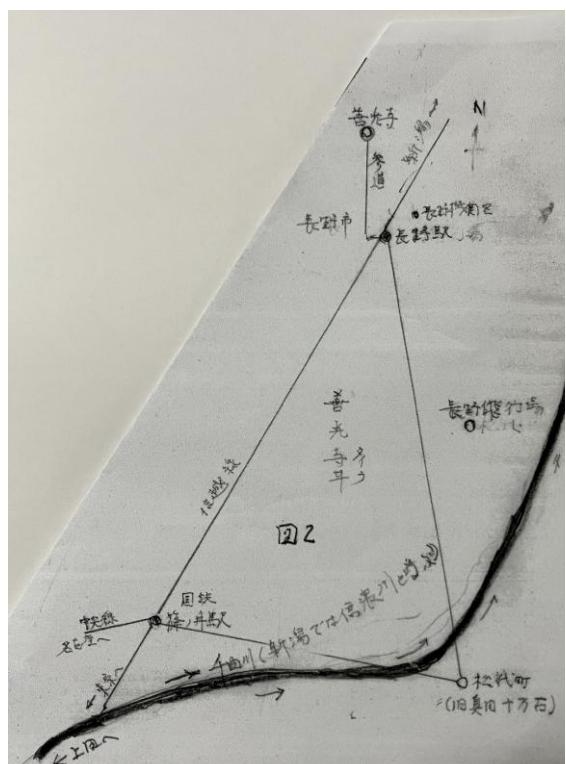
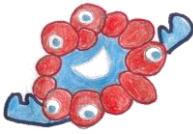


図2

## 万博雑記

33期 生活A 大学生学区 山下博和



万博に行ってきました。小生は9月に会場直行バスの存在を知りジャムジャムバスにて行きました。バスは乗り換えがなく運賃もお値打ちで片道3,000円で楽に行くことができました。

名古屋さしまライブ前を出発して11時に会場の西ゲートに着きました。

パビリオンは50会場を回りましたが、カナダ館が印象に残っています。カナダ館では一人ずつタブレットを貸してくれ、操作するとカナダの美しい自然の景色や町の様子、カナダ人の暮らしが浮かび上がって見えた。こんなことができるんだな～と感心し、あらためてカナダに行ってみたくなりましたよ。

5月に1回目でしたが、その節は入場者もそれほど多くなくゆっくり取り組んでパビリオン見学ができ22会場体験してきました。

今回9月の訪問では2日間の予定でしたが、観客数が非常に多く1パビリオンに3～5時間待ちがほとんどで閉口させられました。そんな関係で2日目は昼過ぎに帰宅するような状況になりました。

今回の万博は、会場自体が狭く入場者の予想からして無理があったのではないかと思います。それでも各国の将来への取り組み方の一部が体験でき良い経験になったと思います。

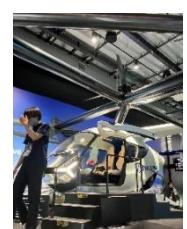
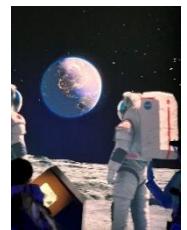


6月24日、1回目の万博！

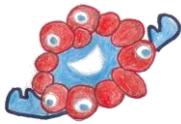
アメリカ館は90分待ち、それより少し早く入れました。アポロ宇宙船の様子秒読みと共に煙と揺れで発射体験🚀

フランス館20分待ち ルイヴィトンなど、

おしゃれな飾り付けが！他のパビリオンでは人間洗濯機、ドクドク動く心筋シート、空飛ぶ車等がありました。



7月7日！2回目の万博ではフランス館の国旗の色に変わる夜景も夕焼けもとても奇麗でした。



10月8日（水）閉館間際大阪万博に行ってきました。8時39分発のぞみ107号で新大阪へ向かいました。その後大阪メトロを乗り継ぎ夢洲に着いてから11時に入場しました。やっと着いた～と思ったらどつと疲れが出てきて、思わず「ふ～」という感じでした。

大きな大屋根リングを見た時は本当に感激しました。  
パビリオンは6つ巡りました。ベトナム→カタール→UAE→ポルトガル→コロンビア→オーストリアの順でした。

一番心に残ったのは UAE（アラブ首長国連邦）です。  
ここは内部にナツメヤシを組み立てた円柱形の柱が90本も立ち並んでいて圧巻でした。そしてトーブと呼ばれる首から下の長袖の白い衣装と白黒の頭巾をかぶっている現地スタッフが、砂漠の砂の説明や建物などについて詳しく話をしてくれました。

そういう親しみのあるコミュニケーションをとってくれると嬉しいですね。

次に印象に残ったのはオーストリアでした。1時間半くらい並びましたが、入るとすぐピアノの自動演奏のショーがあったのですぐ音楽の都らしいおもてなしでした。

それと私の写真を撮ってイラストにしたものを作りました。それをスマートフォンに送ってくれたことが良かったです。



みやくみやくの前で



ニコニコ UAE スタッフ



浮世絵のついたピアノ

## 万博関連クイズ

1 次の国旗はどこの国なのでしょうか（ヒント：万博雑記に出ている国です）

①

②

③

④

⑤



2 2025年大阪・関西万博に出展（参加表明）した国・地域は何か国でしたか？

次の中から番号を一つ選びましょう。

① 58か国

② 108か国

③ 158か国

答え

答え ① 加拿大 ② 葡萄牙 ③ ポルトガル ④ オーストリア ⑤ UAE ⑥ 158か国

# 国重要文化財 富部神社

25期 環境 大磯学区 竹内孝明  
(氏子総代副会長/修理委員会副委員長)

富部神社 南区呼続4-13-38

御祭神 素戔鳴尊(スサノオノミコト)

宮司 金原佳子(かねはらよしこ)

本殿 国指定重要文化財(昭和32年指定)

社殿 本殿 祭文殿 回廊 で構成



只今、本殿の、「令和の大修造」の工事中、日本建築は木造が多いので、特に文化財などは定期的に修繕し、維持管理をし、後世に残し伝えていかなければと思います。

今回は、約30年ごとの大修理です。来年の3月完成予定、創建以来11回目です。屋根の葺き替え(本殿の屋根は檜の皮を竹釘でうちつけて葺かれています。長い年月と、風雪とによる、劣化、腐食等の修繕)、柱、壁、塗装等の劣化、破損、腐食(べんがら漆、塗り替え等の修繕)あわせて、防火設備の更新、今回はじめて自動消火装置の導入をします。令和の大修造は、国の補助金、奉賛会はじめ氏子、崇敬者の皆様方の御支援で成り立っています。

本殿に続き、山車(高砂車)の大修理が計画されています。山車(高砂車)は、名古屋市指定有形文化財に指定されています。愛知県で最大と言われています。只今、修理の審査中。

富部神社は慶長8年(1603)愛知県津島市に鎮座する津島神社から勧請されたことに始まります。その後、慶長11年(1606)清州城主、松平忠吉(徳川家康の四男)が、病氣平癒の祈願をしたところ、日ならずして快復した、その恩頼奉謝のしるしとして、本殿以下、拝殿、祭文殿、回廊が創建されました。その後、代々の藩主による崇敬篤く、江戸時代を通して尾張藩の黒印地として毎年、百石が寄進され、宮嶋は藩主により行われています。創建以来「富部蛇毒神天王」「蛇毒神社」と呼ばれていました。

明治に入り、それ以前の「神仏習合」との考え方から「神仏分離令」により『富部神社』と改称され現在に至ります。

「年魚市潟(あゆちがた)」

富部神社は名古屋市南部の笠寺台地に位置します。弥生時代のころより集落があり、私が中学生の頃、貝塚から茶碗などの土器をよく掘り集めたものでした。万葉の古代、台地の周辺は海で年魚市潟と呼ばれ海を広域に眺めることの出来る景勝地であり「愛知」の地名の起こりの地とも言われています。

万葉集の中に

「桜田に鶴(たづ) 鳴き渡る年魚市潟 汐干にけらし鶴鳴き渡る」

「年魚市潟 汐干にけらし 知多の浦に 朝漕ぐ舟も沖に寄る見ゆ」という句があります。

また、千竈通と言う地名がある様に塩田が広がり、塩の産地でもあり、塩付街道を通り各地に運ばれたと言われています。

時代は変わり江戸時代には、京より江戸へ東海道がすぐ東を通り、交通の要衝でした。明治維新で東京遷都のおりは、明治天皇行幸の途中御休憩あそばされた、記念碑があります。

### 「鎮守の神様」

津島神社から勧請される前、いつから（何百年）前から天神山に祠がありました。名前は分かりません。

「境内末社」 居森 八王子社 金比羅社 秋葉社 竜王社

「御神徳」 災厄疫病除け 病氣平癒 福徳增長

また、地元の戦国時代の豪族、戸部新左衛門の記念碑があり、毎年4月29日には各地からご子孫が参集され、慰靈祭が執り行われます。

年間 神事・祭事

1月 1日 元旦祭

2月17日 祈念祭（五穀豊穣、諸行繁栄をお祈りします）

4月10日 金比羅社（例祭）

5月10日 竜王祭（例祭）

6月17日 八王子社 居森社（例祭）

7月16日 除疫祭（茅の輪くぐり、無病息災と厄祓いを願います）



10月体育の日の前日 例大祭

11月23日 新嘗祭（五穀豊穣を神様に感謝いたします）

12月16日 秋葉祭（例祭）

12月31日 大祓え（清らかな心で新年を迎えます）



毎月1日は 月次祭（家内安全、諸行繁栄をお祈りいたします）

観櫻祭 七夕祭 雅楽演奏会 保存会 など さまざまな行事が行われています。

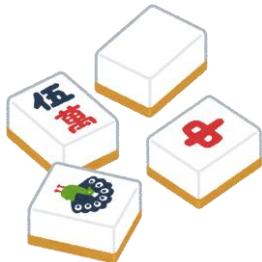
### 鎮守の杜

市内有数、広大な社は地域の皆さん的心の癒しになっています。私たち氏子総代は、地域を代表して参拝し、鎮守の神、社、の維持管理し、宮繕、清掃等、各行事の準備等の御奉仕をさせて頂いています。



# 毎日が同窓会？—健康麻雀の会

38期 国際A 白水学区 不破正治



鯉城学園を卒業して、半年以上経ちましたが、”国際A”的クラス仲間とは、週に2回、「健康麻雀」という同好会でつながっています。当初は自分たちのクラスで麻雀という会を立ち上げたのですが、昨今の健康麻雀ブームもあり、”園芸”的なクラスや”音楽”的なクラス、”くらし”的なクラス等からも自然と話を聞きつけ、38期の集まりとして23名（25年9月末時点）になりました。とはいっても、そもそも集まつたのは麻雀を知らない方ばかり。しかも、こちらが思っていた以上の参加者です。基礎的な座学も必要だし、麻雀できる場所の確保も必要です。

## 課題1：麻雀に対する基礎知識

そもそも講師なんていません。僕と同クラスのメンバー二人でレクチャーです。場所は中スポーツセンターの会議室をお借りしました。週1回で4回の座学実施です。テキスト（ルール）もどうするか？有識者であればご存じかと思いますが、麻雀は山ほどルールがあって、ローカルルールの塊ですよね。とはいっても、流行りの健康麻雀です。どうであれ、拠り所になるルールが必要です。ネットで”健康麻雀”でサーチして、一番上にでてきた協会が出版している本をテキストとしました（僕もその本を熟読しましたが、今まで実践してきたルールとは違いました）。

## 課題2：麻雀ができる場所

37期の先輩より伏見の鯉城学園の近くの雀荘「ダンヒル」を紹介されました。ありがたいことに料金も良心的で、また、その雀荘に平日に来ていらっしゃる方は、鯉城のOBとシルバーカレッジの方が多いです。聞けば、お店を運営していらっしゃるマスターご夫妻の娘さんは南区の白水学区に嫁いでいるそうです。



← 御園座とヒルトンホテルの間にあるお店です。



大変お世話になっている雀荘のご夫妻です。→

「健康麻雀」の会を立ち上げました。半年経って、参加者も少しずつルールがわかり、役がわかり、参加者の”笑い声”が増えてきた昨今です。”ロン！”とか、”チョンボ！”とか、”ポン・チー”とかが週2回、伏見の小さな雀荘で飛び交っています。



# しまなみ海道 100Km ウルトラ遠足走破の記録

32期 文化 桜学区 廣瀬義忠

私がフルマラソンに挑戦したのは 1985 年 11 月の河口湖マラソン。それ以来 2019 年 11 月福岡マラソンまで目標の 100 回を完走した。その後、体力的に限界を感じ、マラソンを走るのは止めていました。平成 15 年 6 月 7 日しまなみ海道 100Km ウルトラ遠足の大会で完走後の感想を残してあったので、それをもとに記述しました。

午前 5 時福山城をスタート、尾道までの 2 キロはトンネルやアップダウンで快調な走りができる、少しペースが速いのも気にならない。尾道大橋へは階段を上ってから走り出す。橋の上からの風景はすごくよい。第 1 の島、向島の海岸線を走り出してからは暑くて喉が渴き、次のエイドまでがつらい状況になる。因島大橋も階段を上がり、少々の風を横から受け渡る。第 2 の島、因島は思い出せないくらい調子よい走り。第 3 の島、生口島に入ってから地獄にはまっていく。48 キロ地点で暑さにやられて走る気力が失せる。休憩所があるので、ごろりと横になる。約 30 分転寝状態。頭の中はリタイヤの言葉が駆け巡るが、こらえて着替えの休憩所まで走る。休憩所で汗だくのウェアを着替えているうち、もう少し続けようと決心。多田羅大橋までが遠く感じる。すぐ近くに見えるのに中々つかない。第 4 の島、大三島ではオレンジジュースがすごく美味しかった。海岸を左側に見ながら 5 キロ走り、大三島橋を渡る。第 5 の島、伯方島では拡声器でゼッケンが呼ばれ励ましの言葉。素麺を 3 杯食べた。アイスクリームを買って食べる。

伯方大島大橋を走り、歩き第 6 の島、大島に着く。桟橋のある広い休憩所で靴を脱ぎ、暫く休む。ここでもリタイヤが頭に浮かぶ。でも、77 キロまで来たと気を取り直して走る歩くこれ以降のペースは 1500 歩走って、500 歩くことをゴールまで続けた。大島は殆ど山のなか。いよいよ来島海峡を渡る。来島海峡第 1 大橋 1570 メートル、第 2 大橋 1515 メートル、第 3 大橋 960 メートル。橋の上から見た海面は期待通り渦を巻いていて大感激。暫く覗いて見ていた。渡り終わると休憩所があり、そこが 91.7 キロ。制限時間内にゴール出来ると一安心すると、疲れがどっと出てきた。

15 分ぐらい横になって目をつぶる。

あと 8 キロと走る気が再び漲ってきて、ひたすら今治城を目指す。

夕日も山に入ってしまい、あたりが暗くなって感激のゴール。

14 時間 34 分 50 秒



# 白川HC(ハーモニック・クラブ)と私

33期 文化A 白水学区 羽田年克

鯱城学園に入学しクラブ活動選択で私は太極拳を希望しましたが落選。そこで歌が好きな私はフォークソングかコーラスか迷いましたが、好きな懐メロはカラオケで歌えるけれど合唱は一人では歌えないのでコーラスに入部しました。

コーラス経験は中学の文化祭のみでしたが、指導してくださる柴田先生が楽しく、伴奏の水野先生、32期の先輩もよい方ばかりでコーラスが好きになりました。

卒業で合唱も終わりと残念に思っていたところ、鯱城学園コーラスクラブ卒業生で結成されている白川HCの案内があり迷わず入会しました。引き続き柴田先生、水野先生の指導であることも大きな魅力でした。

白川HCは平成10年(1998)結成され、最盛期は150名以上の団体で演奏会の他いろんなイベントへの参加や福祉施設でのボランティア演奏など活発にしてきた歴史があります。

私が入会した令和2年(2020)はコロナ禍で合唱は典型的3密!全面活動停止、翌年も人数制限、マスク着用での練習で発表会など実施できず、その間に会員の減少もありました。

現在は、鯱城11期～38期卒業生約100名で週1回金山の音楽プラザでの練習をしながら、2年に一度の単独定期演奏会、年2回の音楽祭での発表、ボランティア演奏などをっています。

2026年3月27日ウイルあいちで第9回定期演奏会があります。

入場無料なので歌好きの方は足をお運びください。森田会長と私も出演しますので是非応援をお願いします。

コーラスは一人で歌うのとは異なり、メンバー同士の声を聴いて合わせ、気持ちも合わせていくチームワークです。

歌詞とメロディーを覚え、指揮、リズムに合わせて声を出すことはとても心にも体にも良く、高齢者には誤嚥や認知症予防になります。何より楽しいですよ。

こんなありがたい会があることに感謝し、白川HCを立ち上げ継続されてきた先輩方、後に続く後輩のためにも微力ながら協力していきたいと思っています。

皆さんもコーラスを始めてみませんか。



# 仏像シリーズ 1 『国宝の仏像』

34期 文化 宝南学区 原智恵子

皆さん、仏像の話なんて堅苦しくて読んでいられないよ～と思いますか？

あ、でも飛ばさないでぜひ目に留めて読んでください。そこらの堅苦しい話とは全く違って、面白い話満載です。

私は鯨城学園で再入学も含め、4年間重要文化財研究クラブに在籍していました。重要文化財研究といってもほとんど研究らしきことはしませんでしたが、興味のあることはどんどん追及していました。

ところで、重要文化財といえば皆さんは何を思い浮かべますか？建物・仏像・工芸品・掛け軸・楽器・書・古文書など幅広くあります。

私はその中でも仏像が大好きで、遊びに行くところといえばお寺です。

一人で京都・奈良などへよく行きますが、たいていお昼ご飯は食べずに仏像を見ています。グループで行くときは、必ず誰かが「原さん～このへんでご飯食べよ～」と言います。（ありがとうございます）

さてこれから仏像の楽しい話をていきます。皆さんお寺で仏像を拝見したとき、役に立つこと請け負いますよ。

さんは、日本に「国宝」と呼ばれる仏像がどのくらいあると思いますか？実は142件あります。ただし四天王像のように数体の仏像が1組で1件となっている場合もあり、総数は142件よりも多くなります。

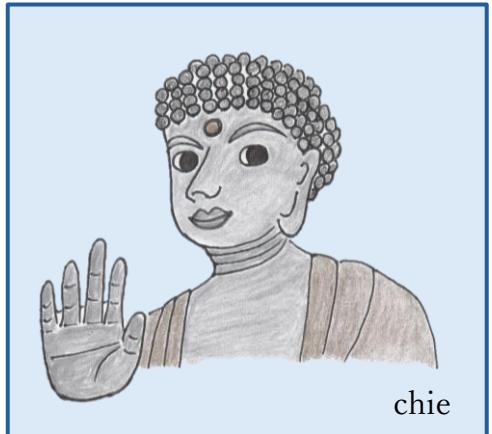
## 日本の仏像 国宝第一号

京都市の「広隆寺」に安置されている『弥勒菩薩半跏思惟像（みろくぼさつはんかしいぞう）』です。

飛鳥時代に制作され、1951年（昭和26年）に国宝彫刻第一号に指定されました。

右足を左膝に乗せ右手を頬に当てて物思いにふける姿をしています。

なんと驚くことに、この広隆寺には、もう1体の弥勒菩薩半跏思惟像があります。そちらは「泣き弥勒」と呼ばれ、クスノキの一木造りです。宝冠弥勒より30cmほど小さく国宝となったのも第50号となっています。



アカマツの一木造りで、宝冠弥勒（ほうかんみろく）と呼ばれています。微笑んでいますが、皆さんをどのように救おうかと考えている姿です。

## 地域ミーティング実施報告

40期生は令和7年11月12日(水)に鯉城学園で国際A専攻対象に実施しました。こなみ会からは組織と同好会などについて、南区社協は社協概要について説明しました。参加者は35名でしたが、残念ながら南区在住者はいませんでした。

39期生は令和7年11月28日(金)鯉城学園で南区在住者を対象に実施しました。参加者は南区在住者20名の内10名でした。内容はグループワークとしてテーマは「地域活動学習発表会」の感想。「地域活動・ボランティア活動に対する自分の想い」でした。しかし、あまり話題が出ませんでした。そこでご自分でボランティア活動に対して思っていることはどんなことでもよいということにし、全員に発言をいただきました。「鯉城学園と同じようにやっていく。」「マラソンボランティアは毎年やっている。来年のアジア大会でもボランティアをやるつもり。」「マジックのボランティアをやっているのでこれからもする。」など結構前向きの考えが多く出ました。グループワークの後は、こなみ会の概要を配布資料に基づき説明しました。最後に山下良典副会長から「ボランティアに前向きな方が多いですね。ボランティアは苦行するものではありません。学生で参加しているけどこの先も同じように参加することはできます。違う仲間もできますので、ぜひ一緒にしましょう。」という力強いメッセージを発信していただきました。39期生のこなみ会に対する確かな手ごたえを感じさせる雰囲気に包まれて、解散の運びとなりました。

### こなみ会行事計画（令和8年1月～令和8年3月）

| 実施月日                       | 行事名                                    | 場所        |
|----------------------------|--|-----------|
| 令和8年1月17日(土)               | 定例会議・役員会議                              | 南区役所5階研修室 |
| 令和8年1月23日(金)               | 区会説明会(39期学生対象の鯉城会入会説明会)                | 鯉城学園      |
| 令和8年2月21日(土)               | 定例会議・役員会議                              | 南区役所5階研修室 |
| 令和8年3月第一週予定                | こころの絆創膏配布キャンペーン                        | 名古屋市営地下鉄駅 |
| 令和8年3月5日(木)                | 第16回鯉城OB文化祭                            | 鯉城ホール     |
| 令和8年3月8日(日)                | マラソンフェスティバル名古屋・愛知2026                  | コース沿道     |
| 令和8年3月19日(木)<br>10時～11時30分 | 公開講演会(鯉城会・鯉城学園共催)<br>「懸命に生きた人々」—秀吉の周辺— | 鯉城ホール     |
| 令和8年3月21日(土)               | 定例会議・役員会議                              | 南区役所5階研修室 |
| 令和8年3月24日(火)               | 鯉城学園卒業式(39期生)                          | 鯉城ホール     |

**編集後記** こなみ会だより64号は、編集委員メンバー6人で毎月1～2回編集会議を開き、検討をしてきました。38期の2人も意欲的に取り組みました。

今号は、35周年記念号第2弾として、役員座談会や万博雑記など皆さんに楽しんでいただける記事をたくさん盛り込みました。そのためページ数が増えましたが、充実したものとなりました。

発行するにあたりましては、こなみ会会員の方はもちろんですが、大勢の皆様のご協力あってこそと感謝申し上げます。ありがとうございました。

発行 南鯉城会(こなみ会)

発行責任者 南鯉城会会长 森田登志雄

編集担当 総務委員会広報 編集委員

こなみ会ホームページ

